

第31回関東バトントワーリングコンテスト

実施要項



日 程	2018年6月23日(土)・24日(日)
会 場	千葉ポートアリーナ
主 催	日本バトン協会関東支部

目 次

大会概要	P 2
共通実施規定	P 3
実施規定	
・ 全国共通規定演技	P 5～6
・ 関東6種目 入門・初級・中級・上級	P 7～8
・ 関東オープン（6種目選手権・アーティスティックトワール・アーティスティックペア）	P 9～11
・ 6種目選手権	P 12～20
各種申し込みについて	P 21～22

【 1 日 目 】 2018年6月23日（土） 12：00～19：00 （予定）

関東オープン（6種目選手権・アーティスティックトワール・アーティスティックペア）

6種目選手権 準決勝

【 2 日 目 】 2018年6月24日（日） 9：30～19：00 （予定）

全国共通規定演技（バトン・ポンポン）

関東6種目

ソロトワール（入門・初級・中級・上級）

トゥーバトン・ペア・ソロストラット・ダンストワール（初級・中級・上級）

スリーバトン（初級・上級）

6種目選手権 決勝

大会概要

【大会名称】 第31回関東バトントワーリングコンテスト

【開催日時】 2018年6月23日(土)12:00~19:00(予定) 関東オープン(6種目選手権・
アーティスティックワールド・アーティスティックペア)
6種目選手権 準決勝

2018年6月24日(日)9:30~19:00(予定) 全国共通規定演技(バトン・ポンポン)
関東6種目(入門~上級)
6種目選手権 決勝

【開催会場】 千葉ポートアリーナ
〒260-0025 千葉県千葉市中央区問屋町1-20



【主催】 日本バトン協会関東支部

【大会事務局】 〒124-0024 東京都葛飾区1-42-11 中屋ビル304 大会事務局

【後援】 千葉県・千葉県教育委員会・(公財)千葉県体育協会
(申請予定) 千葉市・千葉市教育委員会・千葉市体育協会・一般社団法人日本バトン協会

【主旨】 当支部は、学校や地域社会でのスポーツとしての競技バトンの普及発展及び資質の向上を推進しております。又、バトントワーリングの持つ芸術スポーツとしての特性がその活動を通して青少年の心身の健全な育成に貢献し、広く受け入れられております。本大会は、関東各地のバトントワラーが一堂に集い、親睦を図ると共に初心者から選手権まで段階を経て正確な技術を習得し、可能性を広げることができる夢のある大会を目標としています。

共通実施規定

1. 出場資格

- (1) 参加者は2018年5月1日(火)現在、一般社団法人日本バトン協会に2018年度選手登録をしていること。
登録申込先 一般社団法人日本バトン協会事務局
*参加者は、大会事務局に期日〔2018年5月1日(火)〕迄にメールにて申し込むこと。
*郵送の場合は申込書とCD-Rを同封のこと。
- (2) 参加者は、参加費を記入見本に従って郵便局の払込取扱票にて、期日〔2018年5月1日(火)〕迄に振込むこと。
- (3) 参加者は、参加に際し、2018年一般社団法人日本バトン協会登録ワッペンを着装のこと。
*大会当日に未着装の場合は入館できない事もある。
- (4) 選手エントリー数は全て自由とする。
但し、出場順の調整は不可とする。
- (5) 大会申込みに不備があった場合には出場できない事もある。

2. 演技順に関する規定

- (1) 演技順は、大会実行委員会により決定する。
- (2) 6種目選手権の決勝進出者の演技順は、セット番号の早い順を基本とする。

3. 表彰に関する規定

- (1) 表彰は、次の通りとする。
 - ① 全国共通規定演技及び関東6種目 入門・初級・中級・上級においては、金・銀・銅にて表彰し、賞状とメダルを授与する。
 - ② 関東オープン(6種目選手権)においては、原則として各部門共5位までを入賞とし、副賞を授与する。
 - ③ 関東オープン(アーティストックワール・アーティストックパ)においては、賞状及び副賞は無しとする。
 - ④ 6種目選手権においては、原則として各部門共8位までを入賞とし、賞状及び副賞を授与する。

4. バトン、その他に関する規定

- (1) バトンのシャフトはどのような色を使用してもよい。
- (2) バトンのシャフトに貼るテープはどのような色を使用してもよい。
- (3) 演技スペースにタオル・パウダー等バトン以外を持ち込んで서는ならない。
- (4) 演技中の怪我のための包帯は可。
- (5) 必要ならばメガネは可。
- (6) スポーツ競技であることを前提に、適度なメイクアップは良い。

5. 競技におけるアクシデントに関する規定

- (1) 大会期間中のアクシデント(体調不良、怪我、演技中にバトンが折れる)について再演技の判断は、団体責任者・本人・審査員長・実行委員長が協議し決定をする。
- (2) 再演技を行った場合は、再演技の採点を有効とする。ただし、再演技を行わなかった場合は、演技をした所までを採点対象とする。
- (3) 選手が自分の演技時間に出遅れ、途中から演技を行った場合は演技を行ったところを採点対象とする。

演技コートにいない場合は棄権とみなす。

6. その他

- (1) 大会の主旨に反する行為を行った場合、警告又は次回大会出場停止とする。
- (2) 本実施要項の主旨を変更することなく、大会実行委員会において加除訂正を行うことができる。

1. 出場資格

(1) 選手のエントリー数は自由とする。

2. 部門に関する規定

(1) 部門は次の通りにする。 ※性別区分は行わない。

- ①U-6 (未就学) ②U-9 (小学校低学年) ③U-12 (小学校高学年)
- ④U-15 (中学校) ⑤U-18 (高等学校) ⑥O-19 (大学・一般)

3. 種目に関する規定

(1) 種目は次の通りにする。

- ① バトン 入門・初級・中級・上級
- ② ポンポン 初級・中級

4. 演技に関する規定

- (1) 演技人数 1名
- (2) 演技に使用するバトン 1本 ポンポン 1組
- (3) 演技スペース 横7m×縦7mを目安とするが、会場によって、また級・年齢によって若干狭くなる場合もある。
- (4) 課題曲(時間) レインボーマーチ(1分)
- (5) 演技内容 (バトン)
 - ① 入門 全国共通規定演技の振り付け (技能ライセンス6級～5級の内容)
 - ② 初級 全国共通規定演技の振り付け (技能ライセンス6級～3級の内容)
 - ③ 中級 全国共通技能演技の振り付け (技能ライセンス6級～2級の内容)
 - ④ 上級 全国共通技能演技の振り付け (技能ライセンス6級～1級の内容)

演技内容 (ポンポン)

- ① 初級 全国共通規定演技の振り付け
- ② 中級 全国共通規定演技の振り付け
- (6) コスチューム(衣装) 自由(スポーツイメージであることが望ましい)

5. 審査に関する規定

(1) 成績は次の通りとする。
金・銀・銅にて決定する。

◇審査基準 バトン

	A+・A・A-	B+・B・B-	C+・C・C-
バトンテクニック	操作を理解し 正確に実施している	操作は理解している が 実施は不安定である	操作の理解が未熟で 実施は不正確である
正しい操法 一定なリズム 正確なパターン なめらかなトワール			
ボディテクニック	動作を理解し 正確に実施している	動作は理解している が 実施は不安定である	動作の理解が未熟で 実施は不正確である
正しい姿勢 意識あるフリーハンド 正しいフットワーク 正しいボディワーク			
パフォーマンス	自信ある演技	自信のある演技に 持続性がない	自信のある演技に 欠ける
自信ある演技 楽しい表情の演技 身だしなみ			
総合評価	金	銀	銅

◇評価基準 バトン

金賞 … バトンテクニックがAで、他の2項目にCがない場合
銅賞 … バトンテクニックがBで、他の2項目がCの場合 バトンテクニックがCの場合
銀賞 … 上記以外

◇審査基準 ポンポン

	A+・A・A-	B+・B・B-	C+・C・C-
ポンポンテクニック	操作を理解し 正確に実施している	操作は理解しているが 実施は不安定である	操作の理解が未熟で 実施は不正確である
正確なグリップ 正確なアームポジション 正確なアームモーション			
ボディテクニック	動作を理解し 正確に実施している	動作は理解しているが 実施は不安定である	動作の理解が未熟で 実施は不正確である
正しい姿勢 意識あるボディコントロール 正確なステップワーク・ フットワーク			
パフォーマンス	音楽と調和した 自信のある演技	音楽との調和や 自信のある演技に 持続性がない	音楽との調和や 自信のある演技が 見られない
音楽リズムとの一致 アピール性 楽しい表情の演技 身だしなみ			
総合評価	金	銀	銅

◇評価基準 ポンポン

金賞 … ポンポンテクニックがAで、他の項目にCがない場合
銅賞 … ポンポンテクニックがBで、他の2項目がCの場合 ポンポンテクニックがCの場合
銀賞 … 上記以外

実施規定 / 関東6種目 入門・初級・中級・上級

1. 出場資格

(1) 選手のエントリー数は自由とする。

2. 部門に関する規定

(1) 部門は次の通りとする。※性別区分は行わない。

●ソロトワール

- ①U-6 (未就学) ②U-9 (小学校低学年) ③U-12 (小学校高学年)
④U-15 (中学校) ⑤U-18 (高等学校) ⑥O-19 (大学・一般)

●トゥーバトン/スリーバトン/ペア/ソロストラット/ダンストワール

- ①U-12 (小学校) ②U-15 (中学校)
③U-18 (高等学校) ④O-19 (大学・一般)

*未就学部門については、ソロトワール入門・初級・中級・上級のみ行う。

3. 種目に関する規定

(1) 種目は次の通りとする。

- ソロトワール 入門・初級・中級・上級
- トゥーバトン 初級・中級・上級
- スリーバトン 初級・上級
- ペア 初級・中級・上級
- ソロストラット 初級・中級・上級
- ダンストワール 初級・中級・上級

4. 演技に関する規定

(1) 演技内容は全日本選手権に準ずるが、「関東バトントワーリングコンテスト演技内容の手引き」(2017年度改定版)を参照する。

*ソロトワール・トゥーバトン・ペアにおけるオープニングサリュート及びエンディングサリュートは自由とする。

(2) 課題曲(時間)は次の通りとする。

- | | | | |
|---------|-------|--|---------|
| ●ソロトワール | 入門・初級 | [ファーストステップ] | 1分10秒] |
| | 中級・上級 | [Two Baton・Three Baton & Pair Special] | 約1分30秒] |
| ●トゥーバトン | 初級 | [ファーストステップ] | 1分10秒] |
| | 中級・上級 | [Two Baton・Three Baton & Pair Special] | 約1分30秒] |
| ●スリーバトン | 初級 | [ファーストステップ] | 1分10秒] |
| | 上級 | [Two Baton・Three Baton & Pair Special] | 約1分30秒] |
| ●ペア | 初級 | [ファーストステップ] | 1分10秒] |
| | 中級・上級 | [Two Baton・Three Baton & Pair Special] | 約1分30秒] |

- ソロストラット 初級 [ファーストステップ 1分10秒]
 (イントロダクション8拍・L字32拍・プレゼンテーション32拍・
 フォワードモーション64拍・エンディング8拍)
- 中級・上級 [栄光へのマーチ 約1分30秒]
 (全日本選手権に準じ、フォワードモーション96拍・エンディング16拍)

- ダンストワール 初級 [スター オブ ザ ダンス 1分]
- 中級・上級 [輝きの時 約1分34秒]

5. 審査内容

- (1) 「関東バトントワーリングコンテスト演技内容の手引き」(2017年度改定版)を参照する。

※審査は音楽の最終音までとする。

6. 審査に関する規定

- (1) 成績は次の通りとする。

- ① 入門・初級・中級・上級においては金・銀・銅にて決定する。

1. 出場資格

- (1) 選手のエントリー数は自由とする。
- (2) 同種目における選手権との重複エントリーは不可とする。
- (3) 関東6種目上級において金賞を受賞した選手を目安とする。(スリーバトン、除く)
- (4) 前年度関東オープンの部において1位～3位の受賞者は、同種目へのエントリーは不可とする。

2. 種目・部門・年齢に関する規定

- (1) 種目は次の通りとする。
 - ①ソロトワール ②トゥーバトン ③スリーバトン
 - ④ペア ⑤ソロストラット ⑥ダンストワール
 - (2) 部門は次の通りとする。 ※性別区分は行わない。
 - ソロトワール
 - ①U-6 (未就学) ②U-9 (小学校低学年) ③U-12 (小学校高学年)
 - ④U-15 (中学校) ⑤U-18 (高等学校) ⑥O-19 (大学・一般)
 - トゥーバトン／ スリーバトン／ ペア /ソロストラット／ ダンストワール
 - ①U-12 (小学校) ②U-15 (中学校) ③U-18 (高等学校) ④O-19 (大学・一般)
- *未就学部門については、ソロトワールのみ行う。

3. 演技に関する規定

- (1) 6種目選手権の審査方式で行う。

4. 審査内容

- (1) 6種目選手権の審査方式で行う。

5. 音楽に関する規定

- (1) 6種目選手権の審査方式で行う。

6. バトン及びコスチュームに関する規定

- (1) 6種目選手権の審査方式で行う。

7. 審査に関する規定

- (1) 審査員は1名、ペナルティ審査員1名とする。
- (2) 評点は、審査員の点数から(10点法小数点第2位により採点)ペナルティを差し引いたものとする。
- (3) 審査方法は6種目選手権の審査方式とする。

実施規定 / 関東オープン (アーティスティックトワール)

1. 出場資格

- (1) 選手のエントリー数は自由とする。
- (2) 関東6種目上級以上を目安とする。

2. 部門・年齢に関する規定

- (1) 部門は次の通りとする。 ※性別区分は行わない。
 - ①U-12 (小学校1年生以上)
 - ②U-15 (中学校)
 - ③U-18 (高等学校)
 - ④O-19 (大学・一般)

3. 演技に関する規定

- (1) 演技人数 …… 1名
- (2) 演技に使用するバトン …… レギュラーバトン1本
- (3) 演技スペース …… 横12m×縦6mの広さを目安とする。演技途中、境界線を越えてしまった場合、演技パターン、空間の利用の仕方等により得点を加味することがある。
- (4) 課題曲 (時間) …… Artistic Twirl & Artistic Pair 1分44秒

4. 審査内容

- ① 技術 テクニック/スピード/3モード(エアーリアル・ロール・コンタクトマテアル)のバラエティー・ディフィカルティー/ボディワークのバラエティー・ディフィカルティー/ディフィカルティークリアネス&シュアネス
- ② 芸術 ジェネラルコンテンツ/ビジュアルミュージカルティー/空間の利用度/チェンジオブペース/スキルの要求度/演技の優秀さ/正確さ/エンターテインメントの価値/プロフェッショナルリズム

5. バトン及びコスチュームに関する規定

- (1) スポーツ競技であることを前提に、コスチュームに関する規定は設けない。

6. 審査に関する規定

- (1) 審査員は2名とする。
- (2) ペナルティ審査は行わず、各審査員が総合的評価し10点法により採点する。

1. 出場資格

- (1) 選手のエントリー数は自由とする。
- (2) 関東6種目上級以上を目安とする。

2. 部門・年齢に関する規定

- (1) 部門は次の通りとする。 ※性別区分は行わない。年齢の上の選手の部門とする。
 - ①U-12（小学校1年生以上） ②U-15（中学校）
 - ③U-18（高等学校） ④O-19（大学・一般）

3. 演技に関する規定

- (1) 演技人数 …… 2名
- (2) 演技に使用するバトン …… レギュラーバトン1本（一人1本）
- (3) 演技スペース …… 横12m×縦6mの広さを目安とする。演技途中、境界線を越えてしまった場合、演技パターン、空間の利用の仕方等により得点を加味することがある。
- (4) 課題曲（時間） …… Artistic Twirl & Artistic Pair 1分44秒

4. 審査内容

- ① 内容 バトンとボディのバラエティー・ディフィカルティー／エクステンジ／移動しながらのバトントワーリング／両手使い
- ② 実施 滑らかさと流れ／音楽との関わりでの速さ／ボディポジションの均一性／トスの高さ、回転、リリース&キャッチ／バトンとボディの正確な技術／ペアワーク
- ③ 全体的効果 音楽の解釈とビジュアルミュージカルティー／時間と空間の利用／ステージング／一貫性と論理的な展開／エンターテインメントの価値／表情と身仕舞い／プロフェッショナルリズム（リカバリー能力、ペアの責任）

5. バトン及びコスチュームに関する規定

- (1) スポーツ競技であることを前提に、コスチュームに関する規定は設けない。

6. 審査に関する規定

- (1) 審査員は2名とする。
- (2) ペナルティ審査は行わず、各審査員が総合的評価し10点法により採点する。

1. 出場資格

(1) 選手のエントリー数は自由とする。

2. 審査に関する規定

(1) 成績は次の通りとする。

- ① 6種目選手権においては、準決勝・決勝共各審査員の得点から（10点法小数点第2位まで）ペナルティ審査員の減点を差し引き、席次点合計を集計したものとする。
- ② 複数コートで行う準決勝においては各審査員の得点から（10点法小数点第2位まで）ペナルティ審査員の減点を差し引き、得点合計をを集計したものとする。
- ③ 審査方法は、第43回全日本バトントワーリング選手権の審査方式で行う。

【 6種目の審査は部門にかかわらず下記の5つのレベルで評価 】

フェア	[0.0～2.9]	基本的なトワリングとボディワークの習得レベル
アベレージ	[3.0～4.9]	基本から展開が見られるレベル
グッド	[5.0～6.9]	3モードでの展開が見られ、バラエティー・ディフィカルティーが見られるレベル
エクセレント	[7.0～8.9]	正確で、質の高いトワリングとボディワークに、バラエティー・ディフィカルティーが見られるレベル
スペリア	[9.0～10.0]	すべてにおいてバランスがとれ、リスクの高さ・質・難易度共に最高のレベル

3. 順位に関する規定

(1) 6種目選手権の順位は、次の通りとする。

- ① 各部門共参加人数により準決勝・決勝を行う。
- ② 複数コートにおいての決勝進出者は得点の高い順とする。
- ③ 各部門共準決勝において席次が同点の場合は、同位者のみ全審査員の点数合計を行い、8名（10名）の決勝進出者を決定する。複数コートで準決勝を行った部門においては、決勝進出者を12名とする。尚、8位（12位）が2名以上同点同位の場合は、8位（12位）全員が決勝に進出する。
- ④ 各部門共決勝の成績により8位までの順位を決定する。尚、同位者が出た場合は、次の手順に従って順位を決定する。
 - (ア) 審査員の点数からペナルティの点を引いた合計
 - (イ) (ア)の方法によっても尚、同点になった場合は同位とし、次位を空位にする。
 - (ウ) 決勝を棄権した場合は、決勝の最下位とする。

● ソロトワール

1. 部門に関する規定

(1) 部門は次の通りとする。

① 女子ソロトワール

U-9 (小学校低学年) U-12 (小学校高学年) U-15 (中学校)
U-18 (高等学校) U-22 (19歳～22歳) O-23 (23歳以上)

② 男子ソロトワール

Jr. U-12 (小学校)
Jr. U-17 (13歳(2005年4月1日)～17歳(2000年4月2日))
Sr (18歳(2000年4月1日)～22歳(1995年4月2日))
Ad (23歳以上(1995年4月1日))

2. 演技に関する規定

- (1) 演技人数 … 1名
(2) 演技に使用するバトン … レギュラーバトン1本
(3) 演技スペース … 横7m×縦7mの広さを目安とする。
(4) 課題曲(時間) … Solo Special (約1分45秒)
(5) 演技内容 … 1本のバトンを使って技術を競う

ルーティーン構成 以下の組み合わせでルーティーンを構成する。

I. イントロダクション(オープニング サリュートは自由)

II. 3モード

{	エーリアル [バーティカル・フラット(水平)]
	ロー ル [バーティカル・フラット(水平)]
	コンタクト マテリアル [バーティカル・フラット(水平)]

III. エンディング(エンディング サリュートは自由) ※フロアワークは組み入れない方が望ましい。

(6) コスチューム(衣装) …自由(女子はパンツスタイル不可)

3. 審査内容

(1) 内容

① バラエティー ・3モードのバランス/両手使い

② ディフィカルティー

・バトンとボディの困難度/リリース、レセプション、リードイン、フォロースルー、コネクション

(2) 実施

① テクニック

・バトンの正確さ/ボディワークの正確さ/バトンの熟練度・質/ボディワークの熟練度・質/
リズム・タイミングのコントロール

② パフォーマンス&エクスペッション

・プロジェクション(意気込み)/ダイナミックさ/持続性(忍耐力とスタミナ)/自信のある演技/
リカバリー能力/観客や審査員に対しての一体感

③ スピード

・バトンの回転だけでなく、全体(3モード)を通しての一貫したスピード/スピードコントロール

④ ペナルティ ※ペナルティの結果は、最終判定になります。

ア) ドロップ 1本につき0.1点減点

イ) 転倒 部分転倒1回につき0.1点減点 全転倒1回につき0.2点減点

ウ) アンダータイム 出遅れ、途中の振り忘れ、曲余り合計32拍を超えた場合 0.2点

エ) 減点(サリュートやエンディングポーズ、ドロップミスによるものは含まれない)

● トゥーバトン

1. 部門に関する規定

(1) 部門は次の通りとする。

① 女子トゥーバトン

U-12 (小学校) U-15 (中学校) U-18 (高等学校) O-19 (大学・一般)

② 男子トゥーバトン

Jr. U-12 (小学校)

Jr. U-17 (13歳(2005年4月1日)～17歳(2000年4月2日))

Sr (18歳(2000年4月1日)～22歳(1995年4月2日))

Ad (23歳以上(1995年4月1日))

2. 演技に関する規定

(1) 演技人数 …… 1名

(2) 演技に使用するバトン …… レギュラーバトン2本

(3) 演技スペース …… 横7m×縦7mの広さを目安とする

(4) 課題曲(時間) …… Two Baton・Three Baton & Pair Special (約1分30秒)

(5) 演技内容 …… 2本のバトンを使って技術を競う

ルーティーン内容

I. コンタクト マテリアル (2本のバトンを身体の近くで行うトワール)

II. ロール (両手を使ったロール。又は空中で1本のバトンが高く、もう1本がロールの組み合わせ)

III. ハイ ロー (空中で1本のバトンが高く、もう1本が低いエーリアル。又は1本が高くもう1本はコンタクト マテリアル等の組み合わせ)

IV. ダブル トス トリック (2本同時に空中へトス)

V. ジャグル (片手で継続的なリリースとキャッチ。例:片手で2本のバトンを交互にトス)

VI. シャワー (両手で継続的なリリースとキャッチ。例:1本のバトンをトスしている間にもう1本をパスして最初のバトンをキャッチ)

VII. コンプレックス トリック (複雑なトリック・リリース・レセプション)

(6) コスチューム(衣装) ……自由(女子はパンツスタイル不可)

3. 審査内容

(1)内容

① バラエティー

・コンタクト マテリアル/ロール/ハイ ロー/ダブル トス トリック/ジャグル/シャワー/
コンプレックス トリック

② ディフィカルティー

・バトンとボディの困難度/リリース、レセプション、リードイン、フォロースルー、コネクション

(2)実施

① テクニック

・バトンの正確さ/ボディワークの正確さ/トゥーバトンの熟練度・質/ボディワークの熟練度・質/
リズム・タイミングのコントロール

② パフォーマンス&エクスペッション

・プロジェクション(意気込み)/ダイナミック/持続性(忍耐力とスタミナ)/自信のある演技/
リカバリー能力/観客や審査員に対しての一体感

- ③ スピード
 - ・バトンの回転だけでなく、全体（3モード）を通しての一貫したスピード/スピードコントロール
- ④ ペナルティ ※ペナルティの結果は、最終判定になります。
 - ア) ドロップ … 1本につき 0.1 点減点
 - イ) 転倒 … 部分転倒 1 回につき 0.1 点減点 全転倒 1 回につき 0.2 点減点
 - ウ) アンダータイム … 出遅れ、途中の振り忘れ、曲余り合計 3 2 拍を超えた場合 0.2 点減点
(サリュートやエンディングポーズ、ドロップミスによるものは含まれない)

● スリーバトン

1. 部門に関する規定

(1) 部門は次の通りとする。

① 女子スリーバトン

U-1 2 (小学校) U-1 5 (中学校) U-1 8 (高等学校) O-1 9 (大学・一般)

② 男子スリーバトン

J r. U-1 2 (小学校)

J r. U-1 7 ((1 3 歳 (2005 年 4 月 1 日) ~ 1 7 歳 (2000 年 4 月 2 日))

S r (1 8 歳 (2000 年 4 月 1 日) ~ 2 2 歳 (1995 年 4 月 2 日))

A d (2 3 歳以上 (1995 年 4 月 1 日))

2. 演技に関する規定

- (1) 演技人数 … 1 名レギュラーバトン 3 本
- (2) 演技に使用するバトン … レギュラーバトン 3 本
- (3) 演技スペース … 横 7m×縦 7m の広さを目安とする
- (4) 課題曲(時間) … Two Baton・Three Baton & Pair Special (約 1 分 30 秒)
- (5) 演技内容 … 3 本のバトンを使って技術を競う。

7 種類のシークエンス

- I. カスケード (左右交互に行われるリリースとキャッチ)
 - II. シャワー (両手による継続的なリリースとキャッチ)
 - III. ジャグル (片手による継続的なリリースとキャッチ)
 - IV. ダブルトス — シングルトス (2 本同時に空中へトスし、それとコーディネーションして残りもう 1 本を
続いてトスする)
 - V. ハイ ロー (高いエアーの下でトゥーバトンの技を行うこと)
 - VI. スタックス (高いエアーの下に低いエアーを投げ上げ、その下でコンタクトマテリアルを行う)
 - VII. トリプルトス (3 本のバトンが同時に空中にある状態のこと)
- (6) コスチューム(衣装) … 自由(女子はパンツスタイル不可)

3. 審査内容

(1) 内容

① バラエティー

- ・シークエンスの広がりの変化、それらのミックス/両手使い/コンタクト マテリアル、ロール/
パターン、プレーン、ディレクションの扱い方

② ディフィカルティー

・密度／リリース、レセプションの困難度／リスク／エーリアル

(2) 実施

① テクニック

・バトンの精密さ、安定度／コレクション／リズム、タイミングのコントロール／
バトンとボディのブレンド及びスピード／フォロースルー、パターンチェンジ、レボリューションの正確さ

② パフォーマンス&エクスプレッション

・エンターテインメント性／持続力&スタミナ／自信のある演技／リカバリー能力

③ スピード

・継続性／同時責任性／ビジュアルトラッキング／空間構成能力

④ ペナルティ ※ペナルティの結果は、最終判定になります。

ア) ドロップ 1本につき 0.1 点減点

イ) 転倒 部分転倒 1 回につき 0.1 点減点 全転倒 1 回につき 0.2 点減点

ウ) アンダータイム 出遅れ、途中の振り忘れ、曲余り合計 3 2 拍を超えた場合 0.2 点減点

(サリュートやエンディングポーズ、ドロップミスによるものは含まれない)

● ペア

1. 部門に関する規定

(1) 部門は次の通りとする。※性別区分は行わない。年齢の上の選手の部門とする。

U-1 2 (小学校) U-1 5 (中学校) U-1 8 (高等学校) O-1 9 (大学・一般)

2. 演技に関する規定

(1) 演技人数 … 2名

(2) 演技に使用するバトン … レギュラーバトン 2 本(各 1 本)

(3) 演技スペース … 横 8m×縦 8mの広さを目安とする

(4) 課題曲 (時間) … Two Baton・Three Baton & Pair Special (約 1 分 30 秒)

(5) 演技内容 … 2 人でバトンとボディワークの調和した技術を競う。

ルーティーン構成

・ソロトワールと同様であるが、エクスチェンジなどペア要素を重視したもので構成する。

※ 2 人がソロトワールの同じことを行うだけでなく、ペアの特色を生かした演技をすることに価値がある。

(6) コスチューム(衣装) … 自由(女子はパンツスタイル不可)

3. 審査内容

(1) 内容

① バラエティー

・ 3 モードのバランス／エクスチェンジ／ペアワーク／フロアパターン

② ディフィカルティー

・ バトンとボディの困難度／シンクロナイゼーションの困難度／コーディネーションの困難度

(2) 実施

① テクニック

・バトンの正確さ／ボディワークの正確さ／バトンの熟練度・質／ボディワークの熟練度・質／
ペアのコントロール／リズム・タイミングのコントロール

② パフォーマンス&エクスペッション

・ペアとしての責任／プロジェクション(意気込み)／持続性(忍耐力とスタミナ)／自信のある演技／
リカバリー能力

③ スピード

・バトンの回転だけでなく一貫したスピード／2人の統一したスピード

④ ペナルティ ※ペナルティの結果は、最終判定になります。

ア) ドロップ 1本につき 0.1 点減点

イ) 転倒 部分転倒 1 回につき 0.1 点減点 全転倒 1 回につき 0.2 点減点

ウ) アンダータイム 出遅れ、途中の振り忘れ、曲余り合計 3 2 拍を超えた場合

0.2 点減点 (サリュートやエンディングポーズ、ドロップミスによるものは含まれない)

● ソロストラット

1. 部門に関する規定

(1) 部門は次の通りとする。※性別区分は行わない。

U-1 2 (小学校) U-1 5 (中学校) U-1 8 (高等学校) O-1 9 (大学・一般)

2. 演技に関する規定

(1) 演技人数 … 1名

(2) 演技に使用するバトン … レギュラーバトン 1本

(3) 演技スペース … 横 15m×縦 10mの広さを目安とするが、会場によっては若干狭くなる
場合もある。

(4) 課題曲(時間) … 栄光へのマーチ(約 1 分 30 秒)

(5) 演技内容 … マーチのリズムの中で、優雅で気品のあるボディワークとバトンの技術を
競う。

ルーティーン構成

I. イントロダクション 8 拍

II. ミリタリーストラット 32 拍

III. プレゼンテーション 32 拍

IV. フォワードモーション 96 拍

V. エンディング 16 拍

構成内容

I. イントロダクション

・振り付けは自由だが、ミリタリーストラットに導入しやすい動作(アテンション・サリュート等)

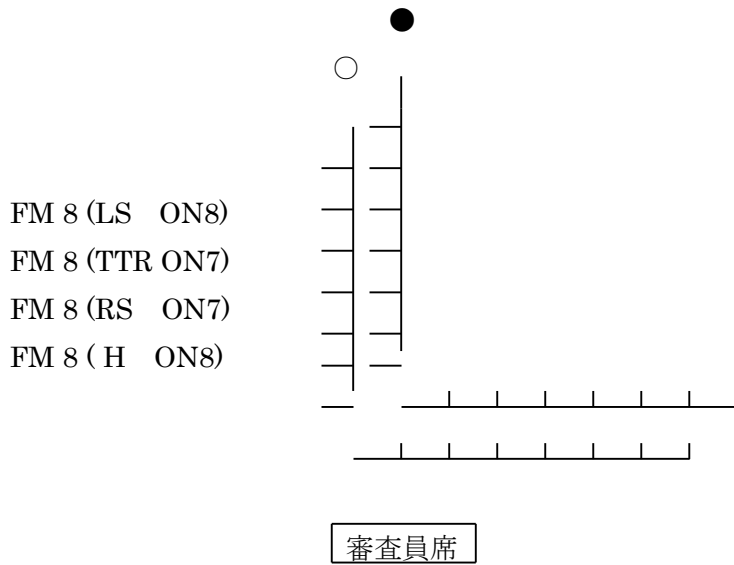
II. ミリタリーストラット(ダブルL字ストラット)

・足の動き…審査員に向かってベーシックストラット(腿は、床と平行になる)で 8 拍前進、

8 歩目(右足)を踏み出すと同時に右足を軸にして左に 90 度方向変換、新方向へ左足より 7 拍前進、

7 歩目(左足)を踏み出すと同時に左足を軸にして右廻りで 180 度方向変換、右足より 8 拍前進、8 歩

目(左足)を踏み出すと同時に左足を軸にして右に 90 度方向変換、審査員を後ろにし、8 拍前進、9 歩目で右足を左足に揃える。



- ・右手は、ビートタイム(拍子をとる) [指揮杖でバンドを指揮するような動作]
- ・左手は、指を揃えて左腰におく。
- ・足は、ベーシックストラット
- ・背中はずっと正面(進行方向)を向く顔は引き締める。

III. プレゼンテーション

- ・自由に表現できるセクション

IV. フォワードモーショ

- ・ビートに合わせてパレードを先導するように前進しながらバトンと優雅なボディワークを組み合わせ、フロアをデザインするセクション

V. エンディング

- ・全ての終わりを示し、自由に表現できるセクション

(6) コスチューム(衣装) …自由(女子はパンツスタイルは不可)

3. 審査内容

(1) 内容

- ① イントロダクション・ミリタリーストラット
 - ・ビートタイム/ミリタリースタイル/ベーシックストラット
 - ② プレゼンテーション・エンディング
 - ・バトンとボディのバラエティー/ディフィカルティー/オリジナリティー
 - ③ フォワードモーショ
- ・バトンとボディの組み合わせのバラエティー、ディフィカルティー/バトンとボディの組み合わせのオリジナリティー/フロアデザイン

(2) 実施

- ① テクニック
 - ・バトンとボディの調和と正確さ/シャープさ、柔軟性、優雅さ/リズムのとり方/ボディコントロール

- ② パフォーマンス&エクスペッション
 - ・パレードを先導する演技／アピール性、自信／リカバリー能力
- ③ アウトオブステップ
 - ・フォワードモーションにおける足踏みの誤りを指し、奇数は左足、偶数は右足でステップする。
両足は1拍までとする。 例：ダブルイリュージョンはステップを踏み変える事
- ④ ペナルティ ※ペナルティの結果は、最終判定になります。
 - ア) ドロップ 1本につき 0.1 点減点
 - イ) 転倒 部分転倒 1 回につき 0.1 点減点 全転倒 1 回につき 0.2 点減点
 - ウ) アンダータイム 出遅れ、途中の振り忘れ、曲余り合計 3 2 拍を超えた場 0.2 点減点
(サリュートやエンディングポーズ、ドロップミスによるものは含まれない)

● ダンストワール

1. 部門に関する規定

(1) 部門は次の通りとする。※性別区分は行わない。

U-12 (小学校) U-15 (中学校) U-18 (高等学校) O-19 (大学・一般)

2. 演技に関する規定

- (1) 演技人数 … 1名
- (2) 演技に使用するバトン … レギュラーバトン1本
- (3) 演技スペース … 横 15m×縦 10mの広さを目安とするが、会場によっては若干狭くな場合もある。
- (4) 課題曲(時間) … 輝きの時(約1分34秒)
- (5) 演技内容 … バトンとダンスワークのブレンドが、音楽に調和した技術を競う。

ルーティーン構成

・音楽のテンポ、リズム、フレーズに合わせ、曲想表現ができるよう、様々なダンスワークとバトンをブレンドし構成する

- (6) コスチューム(衣装) … 自由(小道具・帽子着脱は不可)

3. 審査内容

(1) 内容

- ① コレオグラフィー
 - ・バトンとダンスワークの組み合わせ／音楽に合った構成・振り付け／チェンジオブペース／フロアの使い方・ステージング
- ② バトンとダンスのブレンド
 - ・バトンのバラエティー・ディフィカルティー／ダンスワークのバラエティー・ディフィカルティー／バトンとダンスのコンビネーション／シリーズのディフィカルティー／オリジナリティー

(2) 実施

① テクニック

- ・ バトン・ボディの正確さ・明確さ／動きの熟練度・質／リズムとタイミング／音楽との関わり・調和／ダンスワークの質／ボディコントロール

② パフォーマンス&エクスペリション

- ・ ショーマンシップ・エンターテインメント性／自信

③ ペナルティ ※ペナルティの結果は、最終判定になります。

ア) ドロップ 1本につき 0.1 点減点

イ) 転倒 部分転倒 1 回につき 0.1 点減点 全転倒 1 回につき 0.2 点減点

ウ) アンダータイム 出遅れ、途中の振り忘れ、曲残り合計 3 2 拍を超えた場合 0.2 点減点

(サリュートやエンディングポーズ、ドロップミスによるものは含まれない)

各種申込について

1. 参加申込

(1) 参加の希望がある団体は下記のアドレスにメールにて参加申込書のフォーマットを請求すること。

E-Mail アドレス kanto31@tbz.t-com.ne.jp (大会事務局)

(2) メールにて必要事項を全て打ち込み(参加申込書・エントリー別人数表&参加申込書)を

2018年5月1日(火)迄にメールにて大会事務局へ申し込むこと。郵送の場合は、CD-Rと各プリントアウト1枚ずつ(参加申込書・エントリー別人数表&参加申込書)を2018年5月1日(火)迄に大会事務局に必着にて郵送すること。(FAX不可) ※メールの場合は郵送不要

(3) 郵送の場合、保存名は登録団体名にし、CD-Rの表面に団体名と都県を表記すること。

(4) 一般社団法人日本バトン協会の「2018年度登録書」をPDF添付、またはFAX、郵送で提出すること。

2. 参加費

★団体参加費 1,000円

(1) 参加費は記入見本に従って郵便振込用紙にて2018年5月1日(火)迄に振込むこと。

(2) 一度納入された参加費は原則として払い戻しはしない。

★ソロトワール	★トゥーバトン ★スリーバトン ★ソロストラット ★ダンストワール ★アーティスティックトワール	★ペア ★アーティスティックペア	★全国共通規定演技 (バトン・ボンボン)
入門 2,500円 初級 2,500円 中級 4,000円 上級 4,000円 オープン 4,500円 選手権 5,000円	初級 2,500円 中級 4,000円 上級 4,000円 オープン 4,500円 選手権 5,000円	初級 4,000円 中級 5,500円 上級 6,000円 オープン 6,000円 選手権 7,000円	入門 2,500円 初級 2,500円 中級 2,500円 上級 2,500円

3. 入場券(自由席・プログラム付)

前売両日券：2500円

6月23日(土) 前売一日券：1300円 当日券：1800円

6月24日(日) 前売一日券：1300円 当日券：1800円

(当日券は状況により販売できないこともある)

(1) 参加者、団体責任者及び引率者以外は全員入場券を必要とする。(幼児は座席を確保しなければ不要)

(2) 代金は別添の郵便振込用紙にて2018年5月2日(水)～6月4日(火)までに振込むこと。

※入場券の入金受付は5月2日以降とします。

(3) 一度発行した入場券の返券及び再発行は不可とする。

<大会事務局> ※1～3申込先

〒124-0024 東京都葛飾区新小岩 1-42-11 中屋ビル 304号室

日本バトン協会関東支部 大会事務局

※質問・問い合わせはE-Mailにてお願いします。 E-Mail: kanto31@tbz.t-com.ne.jp

【振込先】郵便局 00130-8-359400 加入者名 日本バトン協会関東支部

4. 引率者(参加申込後、引率者用リボンを配布)

- 参加者 10 人まで 団体引率責任者 1 名+引率者 1 名
- 参加者 11~20 人まで 団体引率責任者 1 名+引率者 2 名
- 参加者 21~30 人まで 団体引率責任者 1 名+引率者 3 名

※全て引率者は入場券不要

5. 写真撮影について

- (1) 会場内での写真撮影は禁止とする。
- (2) 業者による記念撮影は個人の申込制とする。

6. 課題曲 CD 及びその他の資料について

- (1) 2010 年度改訂 6 種目課題曲 CD 1 枚 2,160 円

(著作権法によりダビングは禁止されています。各団体責任者は選手 1 名につき 1 枚必ず購入して下さい)

【関東 6 種目の中級・上級は選手権と同じ課題曲です】※曲名をご確認下さい。

- (2) 2014 年度改訂 WBTF 課題曲 CD 1 枚 1,080 円

(ショートプログラム/アーティスティックトワール/アーティスティックペア)

- (3) 【全国共通規定演技 2009 年改訂版】

DVD セット(演技 DVD・振付集・レインボーマーチ CD)6,480 円 演技 DVD・振付集 5,400 円

※上記(1)~(3)申込先 <一般社団法人 日本バトン協会事務局> 【<http://www.baton-jp.org/>】

〒110-0015 東京都台東区東上野 6-10-1 大崎ビル 302 号室

一般社団法人日本バトン協会事務局 TEL03-5830-7863 / FAX 03-5830-7864

- (4) 関東 6 種目初級課題曲 CD 1 枚 1,080 円(関東オリジナル課題曲)

【ソロトワール入門も同じ課題曲です】

- (5) 関東バトントワーリングコンテスト演技内容の手引き 2017 年度改訂版 1 冊 1080 円

※上記(4)(5)申込は郵便局備え付けの青色郵便振込用紙にて申込してください。

通信欄に申込の品物・数・金額を明記し、合計金額を振込してください。

入金確認後、着払いにて郵送いたします。

※ポンポン演技に関しましては一般社団法人日本バトン協会本部へお問い合わせください。